

ご家庭で話し合ってから読んでください。答えは今月号の広報に出てきます。

●もんだい  
消防本部のボタン一つで、サイレンが鳴り、スピーカーに切り替えると放送ができるという。○サイレン・放送制御装置が昨年十二月からスタート。

●しめきり・三月十五日(月)  
●おくり先  
〒783 南州市大塚・南州市役所内・広報委員会・親子クイズ係

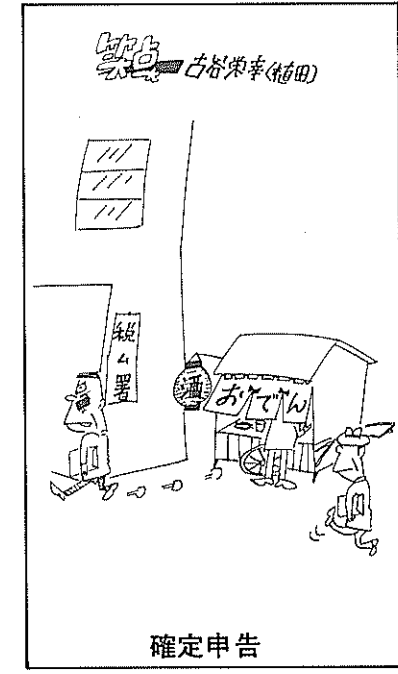
●答えのハガキには必ずお歳、職業を書いてください。  
広報や行政に関するご意見、マンガ、詩、地区の話題などどしどしお寄せください。マンガは黒の

### 公僕の意味

「僕にそうした勉強の機会を与えて下さってありがとうございます。」  
「それではよろしくお願ひします。」

これは某日、市役所の方と私とで交した電話の話しだ。私はこの電話の後しばらく考えました。公僕の意味がここにあるのではないだろうか。こうした事を公僕というのではないだろうか。それは、私が婦人学級のお世話をしていく立場上、或教室の講師として市役所の方に講師依頼の電話をした時の事です。冒頭の一言はその時の電話の言葉です。

私はその依頼の電話をかける時当然「はいわかりました。行きませ。」位の言葉を想像していたので。ところが、「僕にそうした機会を与えて下さってありがとうございます。」の返事。私はこの言葉にこの方の職務に対する誠実さを感じてうれしく思いました。そして、その計画も短時間によく計画され、よく指導して下さい、学級生も意義ある時間を過ごす事ができて喜びました。

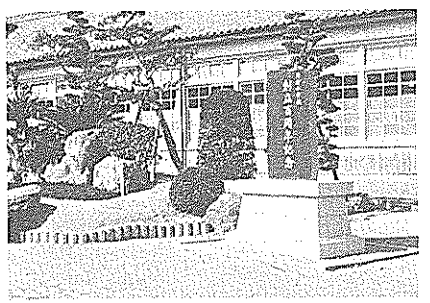


世話をしやっている、それがまた、当然の事の様になっている中で、人を指導することが自分を伸ばすよい機会であり、それを与えて下さってありがたいと思う職員、それが、しかも若い職員に見られた事に私は頭の下の思いがしました。

私は、この若い職員の方々に教えられるとともに、いつまでもそうした気持ちを持ち続けて欲しいと願わずにはおられません。私は公僕の意味を深くは知りませんが、こうした考え方、行動を私なりに真の公僕であると思ひあえてベンをとりました。

「不燃物の処理はなかなかやっかないのですが、捨てばなしにされているゴミをみるのは気持ちいいものではないですね。一人ひとりが気をつけて美しい町にしましょう。広報の市民カレンダーで毎月の不燃物の収集日をお知らせしています。きめられた日にきめられた場所に出してください。」

### 学校めぐり

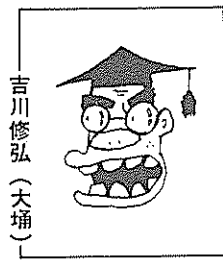


### ★国府小学校★

私たちの学校は、先生方が八名、児童数が六十四名、学級数が五(六年生がいらないので)という小さい学校です。他の学校とちよつと様子のちがったところがありますので、それをお知らせします。

私たちは、みんな仲よします。人数が少ないので、学年の別なく、一人一人がお互いによく知り合っていて、全校生が兄弟のように仲よします。

南州市内の体育の交歓会では、人数が少ないため、個人種目では選手が出せない場合がありますが、団体競技では、全員が選手になっ



スマカインキで書いてください。  
●しょうひん  
特賞二千円二人、記念賞(記念品)十人

特賞に  
橋田清恵さん(里改田)  
北川道昭くん(物部)

第五十三回正解発表  
●こたえ・○月定例市議会  
●特賞二千円・二人

●記念賞(記念品)十人  
西川幸正(東崎) 竹村綾(西山)  
松岡美津恵(稲生) 中村要一郎(下野田) 箭野美代(立田) 門田幸俊(植田) 窪田寿美(篠原) 伊藤勝(後免町) 寺川梅子(大塚)

### 南国歌壇

かたくなに堰かれし水は流されぬ  
終焉は知らず生ある限り  
植野 永野美由  
顔ゆがめ軀よちりて一声の  
いづれば嬰兒の表情くする  
岡野町八輪 岩村とよき  
孤児なりし教え子奉式する朝に  
寒椿一輪赤々と咲く  
植野 中司愛子

### 南国俳壇

人の背をどんと突く風風上る  
風花や際子ひと間の灯り漏れ  
ひつじ雲洗たく物を高く乾す  
椿火 ところどころ 弟の進路もめる  
冬菜よく育ち 少年の白い息  
葉嚙んで 日暮れの土手の謀りごと  
公平に来る日月より初蛙  
菜の花に迎え送られ就職す  
枯木立空間温む伐採音  
門田けんぶ(茅花の会)  
浜田民由( )  
西田久枝( )  
山下正雄(大塚俳句教室)  
北 紀男( )  
森本 翔( )  
楠瀬八重(花柳俳句会)  
楠瀬秀子( )  
福井英子( )

### つくり

この間の  
父兄会で司  
会者の中学  
生が、すも  
うの話をち  
らっとして  
いたが、私の家では子供がテレ  
ゼのすももの番組が始まると、  
私に「あんたも見いや」と言い、  
あんたどつちが勝つと思つるか  
か、自分の好きな関取を応援し  
たり、ひいきの者が負けるとが  
っかりしてひとりて怒っていた  
りする。

私は残念ながら今のすもものはほとんど知らないのである。知  
っているのは貴の花とか、高見  
山ぐらいのもので北の湖など横  
綱であるのに顔を知つたのは最  
近である。ところがその私でも  
中学生ぐらいの年頃には、東京

### 中学生かたき

これが的で、やれサインをして  
もらつたとか、きのうの取組はど  
うだったとか場所毎に学校での話  
題の中心であった。ある友だちは  
「やっぱり結婚の相手にはおすも  
うさんはいかんとお母さんがいっ  
たの。だからあきらめるわ」など  
とまじめに言うのであった。それ  
を聞く皆もいかにがっかりした

刈谷益子  
(後免)